

光を北方から

令和5年度学校だより第1号

＜発行責任者＞

北海道旭川盲学校

校長 宮岸 尚平

令和5年4月28日

専門性の維持・継承と新たな旭川盲学校の創造へ

北海道旭川盲学校長 宮岸 尚平

3月から例年にはない暖かな日が続き、旭川でもいつもの年より早く、春の訪れを待ちわびていた花々が一齐に咲き始め、厳しかった冬の終わりを感ずる気持ちの良い季節となりました。今年度は幼稚部に2名、小学部に1名、中学部に3名の入学生と転入生1名を迎え、幼児児童生徒14名でのスタートになりました。2年ぶりに二桁の幼児児童数になり、元気いっぱいの子どもたちの声が、昨年度よりもにぎやかに聞こえることを大変うれしく思います。

新学期が始まり、新しい環境での学校生活がスタートして3週間ほどが経過しました。最初は戸惑いを見せていた子どもたちも新しい環境にも慣れ、一人一人が自分の個性を発揮しながら、新しい学習に取り組んだり、寄宿舎での生活を楽しんだりする様子が見られるようになりました。子どもたちが1年間、自分らしさを発揮し楽しい学校生活を送ることができるよう、教職員が一丸となって安心・安全な学校づくりに努め、学校に行くことが楽しいと思うことができるような教育活動を推進してまいります。

さて、本校は昨年度創立100周年の記念すべき年を迎えました。また、先達の方々から引き継がれてきた視覚障害教育に対する熱い情熱と高い専門性、道北地区における視覚障害教育のセンターとしての役割を評価いただき、北海道教育実践表彰を受賞し、100周年という記念すべき年に花を添えることができました。この本校のもつ視覚障害教育に関する高い専門性とセンター的機能を、次の世代へとしっかりと継承していくため、今年度の重点目標を「100年の歴史と伝統の継承とこれまでの実践の確実な定着」としました。今年度も教職員が入れ替わりはありましたが、校内研修の充実や校外での研修会等への参加、日々の実践を通して、全ての教職員が視覚障害教育の専門性を身に付けるとともに、近年進められてきたICTを活用した取組もより一層充実させていきたいと考えています。

また、本校は今年度から学校運営協議会を設置したコミュニティー・スクールとしての取組を新たに進めてまいります。学習指導要領に示されています「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、家庭や地域、後援会や同窓会などとこれまで以上に連携し、地域とともに子どもたちを育てていくためにどのようなことができるのか、また、本校の子どもたちが地域のために貢献できることはどのようなことなのかを委員の皆様と熟議を重ね、今後のコミュニティー・スクールとしての取組の充実に向けた基盤づくりを進めていきます。

100周年という記念すべき年を終え、これまでの歴史と伝統を引き継ぎ、新たな旭川盲学校の創造に向けた新たな一歩を踏み出す年がスタートします。今年度も教職員一丸となり、目指す学校像であります～魅力あふれ子ども・保護者・地域から選ばれる学校～の実現に向けた取組を推進してまいりますので、今後とも本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をお願いします。

令和5年度入学式

今年度は幼稚部3歳児2名、小学部1年生1名、中学部1年生3名を迎え、4月10日(月)に実施しました。外部からの来校者もお招きすることができ、マスクも外すことができました。新入生と在校生の保護者の皆様や来賓の方にたくさんの拍手をもらい、温かな雰囲気の中で行うことができました。新入生は在校生からの歓迎の言葉や生歌の「Believe」をもらい、旭川盲学校の学校生活をより一層楽しみにしてくれたのではないかと思います。新入生も進級した在校生も、皆さん早く新しい環境に慣れて楽しい学校生活を送ってほしいと思います。



幼稚部3歳児2名



小学部1名



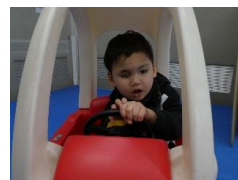
中学部3名

幼稚部

今年度の幼稚部は、新入生のかわいい2名を迎えて年少(3歳児)うさぎぐみとしてスタートしました。

幼稚部の日課にも少しずつ慣れて、幼稚部教室では朝、帰りの会や体操、ストレッチ、自由遊びなどの活動をしたり、今月は学校探検などもしたりしています。登下校時や学校探検中に声を掛けられると、元気に手を振る様子も多く見られるようになりました。入学式で「すきなことたくさんみつかるよ」「げんきいっぱいたくさんあそぶぞ」との発表通りに、学校探検では大好きなエレベーターを発見したり、お気に入りのおもちゃを見つけていっぱい遊んだりすることができました。

幼稚部では、屋内外でたくさん体を動かしたり、工作・音楽・自然遊びなどを通して様々なものに触れたりしながら、生活に必要な習慣や身の周りの人や環境と関わる力を育てていきたいと思っています。



小学部

今年度の小学部は、新入生の1年生1名が入り、2年生1名、4年生1名の3名で新年度をスタートしました。1年生にとっては初めての小学部での学校生活で、ドキドキとわくわくの毎日だと思いますが、小学部の時間割に少しずつ慣れて活動する様子が見られました。

4月の学部集会では、幼稚部にも集合してもらいみんなで自己紹介をしました。大好きな物クイズを出して自己紹介したり、ロケットの歌やドキドキドン1年生の歌を披露したりしました。筒のふたを取って「ぼんっ!」とロケットの音を出すところがおもしろくて、みんなで何度も音を出し合って盛り上がりしました。

今年度の学級通信のタイトルは、1組が「Wonder」、2組が「あしあと」です。この1年間、あっと驚くほど不思議なことやすばらしいことにたくさん触れて学びや経験を深めたり、振り返ると足跡でいっぱいの軌跡から楽しい思い出があふれるような1年にできるように、様々な活動に取り組んでいきたいと思っています。



中学部

今年度の中学部は新入生3名と転入生1名を迎え、総勢7名となりました。A組は男子2名、女子1名の3名学級です。まだ少し大きめの新調した制服で、新しい環境に慣れようと、日課に沿った学習を頑張っています。B組は男子1名の学級です。2年生になり、自分の気持ちを表出することが増えました。たくさんの人と関わりながら過ごしています。C組は、男子3名の学級です。とうとう最上級生になり、元気に拍車がかかりました。先輩らしい貫禄を身につけ、いろいろな学習に意欲的に取り組んでいます。D組は男子1名、女子1名の学級です。教科の授業では授業内容が難しくなりますが、将来を見据えてしっかりと取り組んでいます。今年度にもぎやかな中学部になりそうです。行事や学習活動でいろいろな面で協働し、仲間や教職員と過ごす貴重な時間を目一杯楽しみます!



入学式会場で、中学部の生徒全員で記念撮影

転入のご挨拶

令和5年4月1日付けにて本校に着任した教職員の挨拶です。

千葉 秀輝（ちば ひでき）教頭

札幌視覚支援学校より着任しました千葉 秀輝です。教諭として勤務した函館盲学校、札幌盲学校、札幌視覚支援学校から数えて4校目の盲学校勤務です。本校の幼児児童生徒の皆さんが豊かな学校生活を送ることができ、それぞれの幸せな人生を送ることのできるよう精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

中村 光宏（なかむら みつひろ）教諭

幼稚部3歳児クラスの担任になりました中村 光宏です。春光台にある旭川養護学校から異動してきました。年齢的にはおじいちゃん？先生ですが、気持ちはまだまだパパ世代のつもりで、明るく元気な保護者の皆さんと一緒に、かわいい子供たちの育ちに寄り添っていきたくと思います。久しぶりの担任でいたらない点もありますが、何卒よろしくお願いいたします。たくさん話し合い、たくさん笑って、楽しい1年にしましょう！

工藤 聖子（くどう せいこ）教諭

帯広盲学校から赴任しました工藤 聖子です。旭川盲学校での勤務は2度目で、12年ぶりです。学校や旭川の街の雰囲気に懐かしさと新鮮さを感じつつ、新年度を迎えています。幼小中学部みなさんと様々な活動に取り組みながら、仲良く元気な毎日を送りたいと思います。よろしくお願いいたします。

湊 咲愛（みなと さきえ）栄養教諭

余市養護学校から異動してきました湊 咲愛です。なにもかもが分からないことだらけですが、みなさんと一緒にたくさんお話しながら、おいしい給食も出していきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

新田 恋花（にった れんか）教諭

はじめまして、今年度から初任者として来ました。新田 恋花です。みなさんと一緒に勉強をすることをとても楽しみにしていました。一つでも楽しかったと思ってもらえるような授業をしていきたいと思っています。私自身も、みなさんと共に勉強し成長していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

渡邊 淳（わたなべ あつし）事務長

帯広聾学校より赴任しました渡邊 淳です。盲学校の勤務は初めてですが、過去の特別支援学校の経験（4校12年）を活かし、「児童生徒のため」「学校のため」に全力で事務室にて業務に努めて参ります。

最後に、何かと保護者の皆様にはご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

加藤 学（かとう まなぶ）教諭（再）

旭川養護学校から異動してきました再任用の加藤 学です。旭川盲学校の皆さんと一緒に楽しくお話をしたり、勉強や運動をしたりすることをとても楽しみにしてきました。盲学校は初めてです。不慣れなことが多く、スロースタートで色々ご迷惑をお掛けすることがあるかと思いますが、皆さんの可能性が一つでも多くの引き出せるよう微力ながら頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

上野 真治（うえの しんじ）環境整備員

4月より環境整備員として赴任しました上野 真治です。学校の勤務は初めてなので、わからないことばかりですが、一生懸命仕事に励みますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○「学校だより」は、年4回の発行です。

○今後も学校の様子は学校ホームページにてお知らせしていく予定です。本校のホームページをご覧ください、ご感想やご意見をいただければと思います。

旭川盲学校ホームページアドレス

<http://www.kyokumo.hokkaido-c.ed.jp/>

子ども相談支援センター

○いじめられて、こまっている

○がっこうにいきたいのに、いけない

○だれかに、きいてほしい

子ども相談支援センターでは、いじめや不登校、性的マイノリティなどに悩む子どもたちや保護者からの相談を受け付けています。

メール相談

sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

電話相談

0120-3882-56